

「最新建築構造入門」「建築構造概論」をテキストとする学生

- 第1設題 「木造枠組壁構法」と「木造在来構法」とを対比して、略図も描き、それらの相違点を述べなさい。
- 第2設題 「木構造」の「小屋組」において、「折置組」と呼ばれる小屋組の特徴を図示して、現代の一般的な「在来木造構法（京呂組）」と比較し、それらの構方式の相違、長所・短所等について説明しなさい。
- 第3設題 木造において、「追掛大栓継」および「金輪継」とは何か。それぞれ、その略図を描き、知るところを述べなさい。
- 第4設題 鉄筋コンクリート造において、「つりあい鉄筋比」とは何か。梁断面の略図を描き、その原理および計算式等について、知るところを述べなさい。
- 第5設題 鉄筋コンクリートラーメン構造において、「梁」における「せん断力」と「曲げモーメント」に対する設計方法について、その略断面図を描き、理論および計算式など、知るところを述べなさい。
- 第6設題 鉄筋コンクリート造において、鉄筋の「かぶり厚さ」の必要性、および「主筋のあき」を決定する要素等について、箇条書きに示し、知るところを述べなさい。
- 第7設題 鉄骨造の「溶接接合」において、「突き合わせ溶接」と「隅肉溶接」について、それぞれ、略図（透視図）を描き、
A、工法
B、使用箇所の制限
C、長所・短所
について、両者を対比して、知るところを述べなさい。
- 第8設題 鉄骨造において、「溶接」・「高力ボルト接合」・「普通ボルト接合」の3種類の接合方法について、簡潔に説明しなさい。また、同一接合部におけるそれらの異種接合方法の併用について、知るところを述べなさい。
- 第9設題 鉄骨造において、「溶接施工時」に生じる可能性のある「溶接部の欠陥」について、4種類の名称を挙げ、それぞれの略図を描き、その生じる主な原因と改善または防止の方法を簡潔に述べなさい。
- 第10設題 同一建物の基礎構造において、「異種の基礎を併用」する場合について、知るところを述べなさい。